

にほんご(こくご)【小4用】 小1レベル ステップ1

年 組 番 名前

【ひらがな】

1	ひとつしか ない じは なんでしょう。 ま ほ は よ		こたえ
---	--------------------------------	--	-----

2	うえから よんでも、よこから よんでも いいように、 に あう もじをひとつ えらびましょう。 び で び ひ		こたえ
---	--	--	-----

3	もじを ならべかえて ことばを つくりましょう。 う・ぎ・さ さぎう さうぎ ぎさう うさぎ		こたえ
---	--	--	-----

4	つぎの みつつの ぶんに あう ものを ひとつ えら びましょう。 それは どうぶつです。 それは うまの なかまです。 それは しろと くるの しまもようです。 しましま しまうま しろくま しろくる		こたえ
---	---	--	-----

5	()の なかに ことばを 入れて しりとり あ そびを しましょう。 りか () しごと とり かかし からだ かめら やさい		こたえ
---	--	--	-----

にほんご(こくご)小1レベル ステップ1

____年 ____組 ____番 名前_____

【かたかな】

1	みぎの かたかなは なんと よみますか。 え む こ に		こたえ	
---	---------------------------------	---	-----	--

2	みぎの じを かたかなに した ものは どれでしょう。 ソ リ タ ク		こたえ	
---	---	---	-----	--

3	つぎの ぶんの なかから、かたかなで かく ことば を えらびましょう。 ぼくは りんごも めろんも だいすきだ。   ぼく りんご だいすき めろん		こたえ	
---	---	--	-----	--

4	つぎの ぶんの ()に あう ことばを えらびま しょう。 やきゅうは ()の ひとつです。 スポウツ スポオツ スポーシ スポーツ		こたえ	
---	---	---	-----	--

5	えに あう ことばを えらびましょう。 パイナンプル パイナシプル パイナツプル パイナツプル		こたえ	
---	---	---	-----	--

にほんご(こくご)小1レベル ステップ1

____年 ____組 ____番 名前_____

【ことば】

1	つぎの ことばと なかまに なる ものを ひとつ えらびましょう。 ジュース・ぎゅうにゅう・こうちゃ にわとり コーヒー さくらんぼ いちご	こ た え	
---	--	-------------	--

2	はんたいの いみの ことばを えらびましょう。 ほそい () ひろい ふとい まるい ながい	こ た え	
---	--	-------------	--

3	つぎの ^{なか} 中から 「べんきょうに つかう もの」でない ことばを ひとつ えらびましょう。 けしゴム じょうぎ ブラシ ^{ほん} 本	こ た え	
---	--	-------------	--

4	つぎの ^{ぶん} 文の ()に あう ことばを ひとつ えら びましょう。 いもうとが ひとりで () ないて いる。 ざわざわ にこにこ きらきら しくしく	こ た え	
---	---	-------------	--

5	つぎのような ときに いう あいさつの ことばを えらびましょう。 しょくじを する まえ おやすみなさい おかえりなさい ごちそうさま いただきます	こ た え	
---	---	-------------	--

にほんご(こくご)小1レベル ステップ1

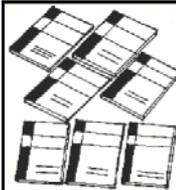
____年 ____組 ____番 名前_____

【かん字^じ】

1	<p>_____の かん字は なんと よみますか。</p> <p><u>青い</u> そら</p> <p>あか しろ あお とお</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

2	<p>「日」には 「ひ」の ほかにも よみかたが あります。</p> <p>つぎの ときには なんと よみますか。</p> <p>ただし <u>い</u> ものを ひとつ えらびましょう。</p> <p>日ようび</p> <p>げつ にち もく きん</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

3	<p>^{みぎ}右の えから できた かん字^じは</p> <p>どれですか。</p> <p>土 入 王 子</p>	こ た え	
---	---	-------------	---

4	<p>えに あうように ()に ことばをい</p> <p>れましょう。</p> <p>ノートが ()</p> <p>七まい 七さつ 九さつ 九まい</p>	こ た え	
---	--	-------------	---

5	<p>_____を かん字^じで かくと どう なりますか。ただし</p> <p>い ものを えらびましょう。</p> <p>きゅうでんに すむ <u>おう</u>さま。</p> <p>大 中 青 王</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

日本語（国語）小2レベル ステップ1

年 ^{くみ} 組 ^{ばん} 番 ^{なまえ} 名前 _____

【かたかな】

1	右の ^え 絵は 何ですか。 () に 入る ものを えらびましょう。 () コン パソ パン パン バソ		こたえ	
---	---	---	-----	--

2	右の ^え 絵は 何ですか。 ジョース シューヌ ジャーマ ジュース		こたえ	
---	--	---	-----	--

3	かたかなで ^か 書く ことばを えらびましょう。 あんでるせんの どうわは、なんと ^よ 読んでも おもしろい。 あんでるせん どうわ おもしろい なんと	こたえ	
---	---	-----	--

4	かたかなで ^か 書く ことばを えらびましょう。 あめが ふりだしそうなので、れいんこおとを もって でかけなさい。 れいんこおと でかけなさい ふりだしそう あめ	こたえ	
---	---	-----	--

5	かたかなで ^か 書く ことばを えらびましょう。 まどが かぜで がたがたと 音を たてる。 かぜ がたがた たてる まど	こたえ	
---	---	-----	--

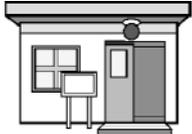
日本語（国語）小2レベル ステップ2-1

【かなづかい】

1	かなづかいの まちがっている 文を みつけましょう。 いそいで かいだんを おりる。 きょうは なわとびを する。 おじいさんを えきえ おくる。 ぼくは 弟を おこす。	こ た え	
2	かなづかいの まちがっている 文を みつけましょう。 わたしは にはで あそぶ。 おじいさんが 木の えだを おる。 おもちゃを はこへ かたづける。 ひよこの 親は にわとりです。	こ た え	
3	かなづかいの まちがっている 文を みつけましょう。 しゃしんを うつす。 ぼくの みょうじは 村瀬です。 水たまりに ちゅういする。 わたしは しょうがくせいです。	こ た え	
4	かなづかいの まちがっている 文を みつけましょう。 バスに じょうしゃする。 びょういんを きゅうきゅう車に のせる。 れっしゃが とうちやくする。 びょうきで にゅういんする。	こ た え	
5	かなづかいの まちがっている 文を みつけましょう。 まっすぐに えだが のびて いる。 けんかの あとで あやまった。 手紙に きてを はる。 道に うつすらと 雪が つもる。	こ た え	

日本語（国語）小2レベル ステップ2-1

【かん字】

1	<p>_____の かん字の 正しい よみかたを ひとつ えら びましょう。</p> <p>交番に おまわりさんが います。</p> <p>こうはん かんばん こうばん とうばん</p>	こたえ	
2	<p>つぎの 文の 中から、「食」を 「しょく」と 読ん で いる ものを ひとつ えらびましょう。</p> <p>三日分の 食べものを 買う。 夕食の メニューは なんですか。 きのう ハンバーグを 食べました。 食わずぎらいは よく ない。</p>	こたえ	
3	<p>_____の ことばは かん字で どのように 書きま すか。ひとつ えらびましょう。</p> <p>一日の できごとを <u>に</u>つきに 書く。</p> <p>日記 日計 日読 日語</p>	こたえ	
4	<p>_____の ことばは かん字で どのように 書きま すか。ひとつ えらびましょう。</p> <p>昼<u>ま</u>から ねてばかりです。</p> <p>間 聞 門 内</p>	こたえ	
5	<p>_____の ひらがなを かん字に すると どう なりますか。ひとつ えらびましょう。</p> <p><u>ご</u>後から プールへ 行きます。</p> <p>午 干 先 牛</p>	こたえ	

日本語（国語）小2レベル ステップ2-1

【ことば】

1	<p>_____の ことばの いみは どれが 正しいですか。</p> <p><u>きけん</u>な ところでは あそばない。</p> <p>さわがしい こと 音が しない こと たくさんの 人が いる こと あぶない こと</p>	こたえ	
2	<p>_____と はんたいの いみの ことばを えらびましょう。</p> <p>小学生は <u>子ども</u>です。</p> <p>おとな 女 男 人</p>	こたえ	
3	<p>_____を ていねいな 言いかたに なおした ものは どれですか。</p> <p>おととい、ぼくは <u>朝</u>の 六時に <u>おきた</u>。</p> <p>おきる おきます おきたよ おきました</p>	こたえ	
4	<p>つぎの 文を ()のように <u>か</u>書きなおすと どうなりますか。</p> <p><u>あね</u>姉は 大学生だ。(「<u>まえ</u>二年前は」を つけたすと)</p> <p>姉は 二年前は 大学生だろう。 姉は 二年前は 大学生でしょう。 姉は 二年前は 大学生だった。</p>	こたえ	
5	<p>ア～エの どこに <u>てん</u>点(、)を うつと よいですか。</p> <p><u>いえ</u>雨が(ア)ふって(イ)きたので(ウ)いそいで(エ)家に かえりました。</p> <p>ア エ イ ウ</p>	こたえ	

____年 ____組 ____番 名前_____

【漢字】

1	<p>_____線のかん字の正しい読み方を、えらびましょう。</p> <p>本を読んだ<u>感想</u>を、作文に書く。</p> <p style="text-align: center;">かんあい かんし かんそう かんおもい</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

2	<p>_____のひらがなを、かん字になおすとどれになりますか。</p> <p style="text-align: center;"><u>かいがん</u>を、さんぼする。</p> <p style="text-align: center;">海岩 海炭 海干 海岸</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

3	<p>右のかん字の、やじるしが さして いる ところは、何画めに 書きますか。</p> <p style="text-align: center;">六画め 八画め 九画め 七画め</p>	こ た	
---	--	--------	--

4	<p>つぎの_____のカタカナを、かん字と送り<small>おく</small>がなになおすと どうなりますか。下からひとつえらびましょう。</p> <p style="text-align: center;">にもつが <u>オモタク</u> なって きた。</p> <p style="text-align: center;">重たく 重く 重もたく 重もく</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

5	<p>つぎのかん字の中から、「話」のように、「ごんべん」 をもつものを、ひとつえらびましょう。</p> <p style="text-align: center;">写 詩 神 間</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

____年 ____組 ____番 名前_____

【語く】

1	<p>つぎのことばを、ひとつに組み合わせるとどんなことばになりますか。正しいものをえらびましょう。</p> <p style="text-align: center;">親しい友</p> <p style="text-align: center;">友人 親子 親友 <small>りょうしん</small> 両親</p>	こたえ	
---	--	-----	--

2	<p>つぎの文中の____の^{い み}意味に合うことばはどれですか。正しいものをえらびましょう。</p> <p style="text-align: center;">スカーフをたたんで、<u>二つ重ね</u>にする。</p> <p style="text-align: center;"><small>たいじゆう</small> 体重 <small>じゆうりよく</small> 重力 <small>じゆう</small> 二重 <small>じゆうだい</small> 重大</p>	こたえ	
---	---	-----	--

3	<p>つぎの（ ）にかん字を一字つけくわえて、三字のじゆく語を作ります。ふさわしいものをえらびましょう。</p> <p style="text-align: center;">十年ぶりに、^{どうきゆう}同級（ ）に会った。</p> <p style="text-align: center;">生 学 人 <small>きやく</small> 客</p>	こたえ	
---	---	-----	--

4	<p>つぎの（ ）にじゆく語をつけくわえて、四字のじゆく語を作ります。ふさわしいものをえらびましょう。</p> <p style="text-align: center;">野外（ ）に、ねっ心^{と く}に取り組む。</p> <p style="text-align: center;"><small>かつどう</small> 活動 先頭 <small>しょう ぶ</small> 勝負 <small>かんしん</small> 感心</p>	こたえ	
---	--	-----	--

5	<p>つぎの文の中から、「ひく」がほかとちがう^{い み}意味で使^{つか}われているものをえらびましょう。</p> <p style="text-align: center;">電話をひく。 オルガンをひく。 ギターをひく。 ピアノをひく。</p>	こたえ	
---	---	-----	--

日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

年 組 番 名前 _____

【言葉のきまり】

1	<p>「おくもの」を表すことばをえらびましょう。</p> <p>兄がつくえに本をおく。</p> <p>兄が つくえに 本を おく</p>	こたえ	
2	<p>つぎの文の主語をえらびましょう。</p> <p>兄さんは、いつもとてもやさしい。</p> <p>やさしい 兄さんは いつも とても</p>	こたえ	
3	<p>つぎの文の中から、「いつ」を表して、文をくわしくしている修飾語を、ひとつえらびましょう。</p> <p>毎朝わたしは弟を起こす。</p> <p>起こす 弟を わたしは 毎朝</p>	こたえ	
4	<p>つぎの文の _____ のことばは、どのことばを修飾して(くわしくして)いますか。ひとつえらびましょう。</p> <p><u>小さな</u>青い鳥が、たくさん木にとまる。</p> <p>青い とまる 木に 鳥が</p>	こたえ	
5	<p>つぎの文に、「、」をふたつと「。」をひとつつけるとき、よいと思う文をえらびましょう。</p> <p>母は駅へ兄をむかえに行きました</p> <p>母は駅へ兄を、むかえに、行きました。</p> <p>母は、駅へ、兄をむかえに行きました。</p> <p>母は駅へ、兄を、むかえに行きました。</p>	こたえ	

日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

____年 ____組 ____番 名前_____

【ローマ字】

1	<p>つぎのローマ字の大文字と小文字をしめしたものの中から、大文字がまちがっているものを、一つえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">K k V v G f S s</p>	こたえ	
---	--	-----	--

2	<p>つぎの言葉はローマ字の大文字で書かれている。これを小文字で書いたものを、一つえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">D O T E</p> <p style="text-align: center;">g o t e d a t e d o t e b o t e</p>	こたえ	
---	--	-----	--

3	<p>つぎの言葉を正しくローマ字になおしたものをえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">教室</p> <p style="text-align: center;">kyositu kyoositu kvousitu kyÔsиту</p>	こたえ	
---	--	-----	--

4	<p>つぎの言葉を正しくローマ字になおしたものをえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">かんじ</p> <p style="text-align: center;">kan ' zi kannzi kamzi kanzi</p>	こたえ	
---	---	-----	--

5	<p>つぎの言葉を正しくローマ字になおしたものをえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">ばった</p> <p style="text-align: center;">batuta baata bata batta</p>	こたえ	
---	---	-----	--

____年 ____組 ____番 名前_____

【漢字の読み方と書き方】

1	下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。 ながめのよい <u>風景</u> 。 こうけい ふうけい ふうかく ふうこう	こ た え	
---	--	-------------	--

2	下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。 ふるしきで <u>包む</u> 。 やすむ かこむ たたむ つつむ	こ た え	
---	---	-------------	--

3	下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。 <u>昨夜</u> の集まり。 にちや こんや さくや しんや	こ た え	
---	---	-------------	--

4	下線のついたひらがなを漢字に正しくなおしたものをえらびなさい。 今日の午後に会 <u>ぎ</u> がある。 説 義 議 機	こ た え	
---	--	-------------	--

5	下線のついたひらがなを正しく漢字になおしたものをえらびなさい。 たいせつな役わりを <u>は</u> たす。 果 菓 波 終	こ た え	
---	---	-------------	--

6	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字になおしたものをえらびなさい。</p> <p>作文をきれいに<u>せいしょ</u>する。</p> <p>正所 静所</p> <p>整書 清書</p>	こたえ	
---	---	-----	--

7	<p>次の二つの文の【 】にはともに「じ」という語が入る。意味の通る文になるように【 】に漢字を書きなさい。</p> <p>【 】書で調べる。</p>	こたえ	
8	<p>十人の【 】童を集める。</p>		

9	<p>次の二つの文の【 】にはともに「かた(がた)」という語が入る。意味の通る文になるように漢字を書きなさい。</p> <p>この自動車の【 】は、かなり古い。</p>	こたえ	
10	<p>ひし【 】のもよう。</p>		

____年 ____組 ____番 名前_____

【漢字の筆順と画数】

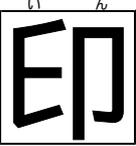
1	<p>黒くぬられた三つの画が、「左から右へ順<small>じゆん</small>に書く」という筆順<small>ひっじゆん</small>のきまりにあてはまるものをえらびなさい。</p>	こたえ		
2	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p>		こたえ	
<p>九画め 八画め 四画め 六画め</p>				
3	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p>		こたえ	
<p>七画め 八画め 十一画め +画め</p>				
4	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p>		こたえ	
<p>七画め 三画め 五画め 六画め</p>				
5	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p>		こたえ	
<p>七画め 九画め 八画め 六画め</p>				

6	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p> <p>六画め 八画め 五画め 七画め</p>		こたえ	
---	--	---	-----	--

7	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p> <p>五画め 十画め 十一画め 四画め</p>		こたえ	
---	---	---	-----	--

8	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p> <p>三画め 一画め 二画め 四画め</p>		こたえ	
---	--	---	-----	--

9	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p> <p>十一画め 三画め 六画め 九画め</p>		こたえ	
---	---	---	-----	--

10	<p>次の漢字の画数として正しいものを、一つえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">  </p> <p>四画 六画 七画 五画</p>	こたえ	
----	---	-----	--

____年 ____組 ____番 名前_____

【語く】

1	<p>下線のついた言葉の正しい意味を、えらびなさい。</p> <p>わたしとあなたとでは、考え方が<u>ことなる</u>。</p> <p> 気になる すれちがう ちがう 同じである</p>	こたえ	
---	---	-----	--

2	<p>下線のついた言葉と、反対の意味を表す言葉をえらびなさい。</p> <p> 山を<u>おりる</u>。</p> <p> 登る 通る 乗る すべる</p>	こたえ	
---	---	-----	--

3	<p>下線のついた言葉と同じ意味を表す言葉を、えらびなさい。</p> <p> となりの国と<u>いくさ</u>になる。</p> <p> 戦争 終戦 交流 友好</p>	こたえ	
---	--	-----	--

4	<p>下線のついた言葉と似た意味を持つ言葉を、えらびなさい。</p> <p> 名画を<u>公開</u>する。</p> <p> 公用 公平 表記 公表</p>	こたえ	
---	---	-----	--

5	<p>次のじゅく語の中から、同じ漢字を重ねた成り立ちのものを、えらびなさい。</p> <p> 点々 苦楽 周囲 低下</p>	こたえ	
---	--	-----	--

6	「小川」のように、前からあとに読めば意味がわかるじゅく語を、えらびなさい。	こたえ	
	<small>こうてい</small> 高低 <small>はくい</small> 白衣 兄弟 <small>きよしゆ</small> 拳手		

7	「消火」のように、あとから前に読めば意味がわかるじゅく語を、えらびなさい。	こたえ	
	<small>かねつ</small> 加熱 <small>がいとう</small> 街灯 <small>まつばやし</small> 松林 上下		

8	「森林」のように、にた意味の漢字を重ねた成り立ちのじゅく語を、えらびなさい。	こたえ	
	冬山 北風 <small>しき</small> 四季 <small>かんれい</small> 寒冷		

9	「大小」のように、反対の意味の漢字を組み合わせたじゅく語を、えらびなさい。	こたえ	
	<small>しき</small> 四季 <small>ふうけい</small> 風景 名物 多少		

10	「無休」のように、前の漢字があとの漢字の意味を打ち消しているという成り立ちのじゅく語を、えらびなさい。	こたえ	
	空白 有名 <small>みち</small> 未知 下車		

____年 ____組 ____番 名前_____

【言葉のきまり】

1	<p>次の文の空らんに入れるのによいと思うこそあど言葉を、えらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">だれが（ ）しろと言ったのですか。</p> <p style="text-align: center;">そう その そこ そんな</p>	こたえ	
---	---	-----	--

2	<p>次の文の中から、動詞（「^{どうし}どうする」を表す語）を、えらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">いつも 母が 買う パンだ。</p> <p style="text-align: center;">パンだ 買う いつも 母が</p>	こたえ	
---	--	-----	--

3	<p>次の文の中から、形容詞（^{けいようし}性質や^{せいしつ}様子を表す言葉）をえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">ぼくは赤いノートを買う。</p> <p style="text-align: center;">ぼく 赤い ノート 買う</p>	こたえ	
---	--	-----	--

4	<p>次の文の空らんに入れるとよいと思うものをえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">風もないのにドア（ ）開く。</p> <p style="text-align: center;">が から へ を</p>	こたえ	
---	--	-----	--

5	<p>次の文の中から、こそあど言葉をえらびなさい。</p> <p style="text-align: center;">君がはいているそのくつ、かわいいね。</p> <p style="text-align: center;">君 かわいい その くつ</p>	こたえ	
---	--	-----	--

6	<p>動詞が^{どうし}あとの言葉に^{つづ}続くように、下線に入るかなをえらびなさい。</p> <p>勉強(し)ない。 勉強(し)ます。 勉強(する)【言い切り】 勉強(する)とき 勉強(すれ)ば 勉強(____)【命令】 勉強(しよう)。</p> <p>し しろ すれ す</p>	こたえ	
---	---	-----	--

7	<p>文は、終わりの形によって、いろいろな意味にかわる。次の文はどの意味の文か。よいと思うものをえらびなさい。</p> <p>その山には、ヘビがいそうだ。</p> <p>人から聞いたことを表す文 たずねる文 自分で予想したことを表す文</p>	こたえ	
---	---	-----	--

8	<p>次の文の空らんに入れるのによいと思うこそあど言葉をえらびなさい。</p> <p>君も()へ来ていっしょに遊びませんか。</p> <p>こっち この こう こんな</p>	こたえ	
---	---	-----	--

9	<p>次の文の空らんに入れるのによいと思うこそあど言葉を、えらびなさい。</p> <p>わたしは、()まで歩いて行くつもりです。</p> <p>ああ あの あんな あそこ</p>	こたえ	
---	---	-----	--

10	<p>次の文の空らんに入れるのによいと思うこそあど言葉をえらびなさい。</p> <p>うさぎは()へにげていきましたか。</p> <p>どちら どう どの どんな</p>	こたえ	
----	---	-----	--